

KBC映像組合新聞

E-mail: kbceizo uni@r2.dion.ne.jp

K B C映像労組・労連統一の 春闘要求実現の為の ストライキ権が成立しました

頑張った人が報われる会社になる為に！

先週投票が行われた、春闘要求実現の為のストライキ権は賛成多数で可決されました。先日の新聞では、春闘におけるベアの重要性をお伝えしましたが、KBC映像の会社では雇用の多様化による、有期雇用者の待遇改善も大きな問題となっています。ほとんどの有期雇用者の契約更新が、今月行われていると思いますが、納得のいく条件は提示されているでしょうか？

正社員と有期雇用者で、雇用形態に違いがあるにしても、会社の業績が良い時は、全ての従業員に還元されるべきですし、リフレッシュ休暇などの休日などに関しても、正社員と同じ待遇であるべきなのではないでしょうか？

また、一般的に有期雇用とは3年を限度としていますが（残念ながら、私たちの業種は適用除外の業種です。）、有期雇用で10年以上雇用されている人もいると聞いています。これまでも要求書を出していますが、有期雇用者がむやみに正社員の代替とならないよう、会社と「正社員化へ向けたルール作り」を行い、安心して働ける職場環境を作らなければいけないと執行部は考えています。

頑張った分の労働が報われることで、私たち従業員のモチベーションが上がり、会社の業績もアップする。これはお互いにとって良いことなのではないでしょうか？

注目の一次回答は4月2日（水）です。

（裏面に春闘要求のストライキ権に関する投票結果を掲載しています）

TNCプロジェクトの不当処分問題について

本日、正午より旧館4階で行われるKBC労組の昼集會に、TNCプロジェクト労組の宮崎書記長が参加され、昨年起こった不当処分問題についての報告を行います。この問題はTNCプロジェクトの会社が、労働組合に行っている不当労働行為に対して抗議を行っているもので、現在は地連と合同で労働局に異議の申し立てを行っています。同じ在福の労働組合の問題ですので、業務に支障のない組合員は是非集會に参加して下さい。

【今後のスケジュール】

3月27日（木）

KBC労組スト集會～Tプロ宮崎書記長より報告有り

4月2日（水）

春闘要求 一次回答指定日

（組合新聞はインターネットでも見ることができます。『KBC映像労組』で検索して下さい。）

安定した雇用を勝ち取ることが会社を守ることにつながる